

News Release

2022年2月28日

株式会社日立ケーイーシステムズ

プラットフォームサービス「CER Space」を機能強化

建設現場における機材レンタル業務を最適化

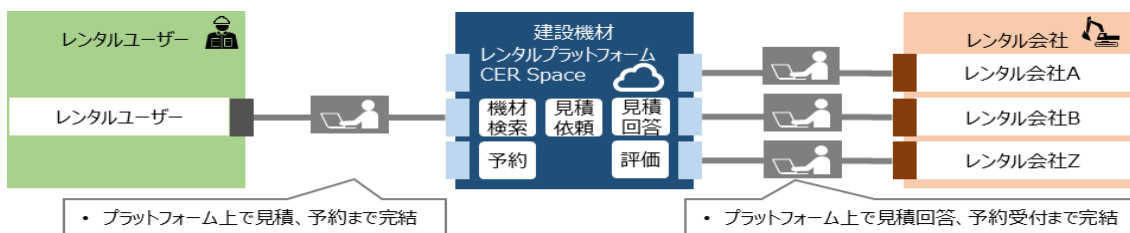


株式会社日立ケーイーシステムズ（本社：千葉県習志野市 取締役社長：千葉 宏）は、建設現場で使用する機材のレンタル業務をレンタルユーザーとレンタル会社をWeb上で「簡単に」「効率よく」つなげる、プラットフォームサービス「CER Space」*1を機能強化し2022年2月より提供を開始しました。

「CER Space」は、ブラウザ環境下で、機材見積から手配までを一つの流れで同時に複数社に対し業務効率アップ、エビデンスの確保、取引の無かったユーザーから見積依頼を受ける機会を高めることが可能です。

今回の機能強化で、使い勝手、セキュリティレベルの向上、外部ファイル連携などレンタルユーザー・レンタル会社のDX（デジタルトランスフォーメーション）連携などが実現できます。

*1 「CER Space」は2020年12月にサービス提供を開始。「CER Space」は商標登録出願中



*2 「CER Space」は株式会社日立ケーイーシステムズの登録商標として出願中です。

■登場の背景

・建設業の抱える課題を解決

就業者年齢の高齢化
新規入職者の減少

解決(人員を増やす)には
賃金(効率)UPが必要

建設業の生産性向上(コスト低減)
政府未来投資会議: 25年度までに20%低減

・レンタル機材手配の課題を解決

選定に専門知識が必要
済発注等コンプライアンス意識希薄
ミスが発生
就業者年齢の高齢化

ユーザーサイドに立った
「レンタル機材を横断的に手配・管理可能な
プラットフォーム」

■ CERの機能と期待される効果

今回の機能強化では、従来機能（* 1）の「使い勝手の向上」に加え、

- ・承認手続機能の強化による、「コンプライアンスの向上」
- ・外部ファイル取込による、「入力効率の向上」

が実現され、活用効果が大幅にアップ致しました。

（※ 1） 「CER Space」機能一覧

No	機能	レンタルユーザー	レンタル会社
1	機材検索	見積依頼する機材の検索・選定	—
2	見積依頼	見積依頼の作成と見積依頼	—
3	見積回答	—	依頼への見積作成・提出
4	予 約	予約書の作成・発行	予約の承諾・辞退
5	評 価	レンタル会社の評価登録	レンタルユーザーからの評価確認

■ 今後の計画

- ・2022 年度目標：100 ユーザー
- ・外部システムとの連携を継続的に進め、「機材稼働状況表示」「受発注システム連携」「レンタル機材管理」等、順次 DX 連携機能のサポートを拡充

■ 「CER Space」に関するホームページ

URL <https://www.hke.jp/products/cer.space/index.htm>

■ 株式会社日立ケーイーシステムズについて

日立ケーイーシステムズは、豊富な現場経験に基づく制御と情報技術を駆使し、チャレンジングな技術開発を継続することにより、お客様にご満足していただけるソリューション・サービスを提供してまいります。

詳しくは日立ケーイーシステムズのウェブサイト(<https://www.hke.jp/>)をご覧ください。

■ お問い合わせ先

株式会社日立ケーイーシステムズ 営業統括本部、ソリューション事業部 販売推進グループ

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2 丁目 22 番 17 号 日本生命亀戸ビル

電話：03-5627-7191 / FAX：03-3683-9565

URL:<https://www.hke.jp>

E-mail:webmaster@hke.jp

このニュースリリース記載の情報（製品価格、製品仕様、サービス内容、発売日、お問合せ先、URL 等）は発表日現在の情報です。

予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

220228001